

| 第8次 |

下諏訪町総合計画

— 基本構想・前期基本計画 —



「小さくてもきらりと光る美しいまち」

～人の輪 自然と文化の和 幸せ実感もすわ～

「小さくてもきらりと光る美しいまち」の実現に向けて

下諏訪町ではこれまで、第7次下諏訪町総合計画や第2期下諏訪町未来を創る総合戦略に基づき、「小さくてもきらりと光る美しいまち」の実現を目指し、地方創生をはじめとする各種施策を展開してまいりました。

しかしながら近年、町を取り巻く環境は大きく変化しています。新型コロナウイルス感染症を契機としたライフスタイルの多様化や価値観の変化に加え、少子高齢化の急速な進展、東京一極集中による人口減少、さらには不安定な国際情勢に伴う物価高騰など、私たちが直面する課題は複雑化・高度化の一途をたどっています。これからの行政には、こうした多様な住民ニーズや不測の事態に対し、臨機応変かつ的確に対応していくことが強く求められています。

このような背景を踏まえ、この度「第8次下諏訪町総合計画」を策定いたしました。本計画は、これを補完する第3期下諏訪町未来を創る総合戦略、第6次行政改革大綱、第3次行財政経営プランとともに、地域課題へ新たな発想と戦略で立ち向かうための指針となるものです。時代の変化に柔軟に対応しながら、町民の皆様がさらに愛着を持てるまちづくりを推進してまいります。

下諏訪町が誇る豊かな自然や歴史・文化といったかけがえのない財産を活かし、地域の活力を創出していく。そして、誰もが町への愛着と誇りを抱き、いきいきと暮らすことができる「小さくてもきらりと光る美しいまち ～人の輪 自然と文化の和 幸せ実感しもすわ～」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。この将来像の実現には、行政の力だけでなく、町民の皆様お一人おひとりの積極的なまちづくりへのご参画が不可欠です。本計画の推進にあたり、皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、下諏訪町総合計画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見・ご提言をお寄せいただきました多くの町民の皆様に、心より感謝と御礼を申し上げます。

令和8年4月

下諏訪町長 宮坂 徹

